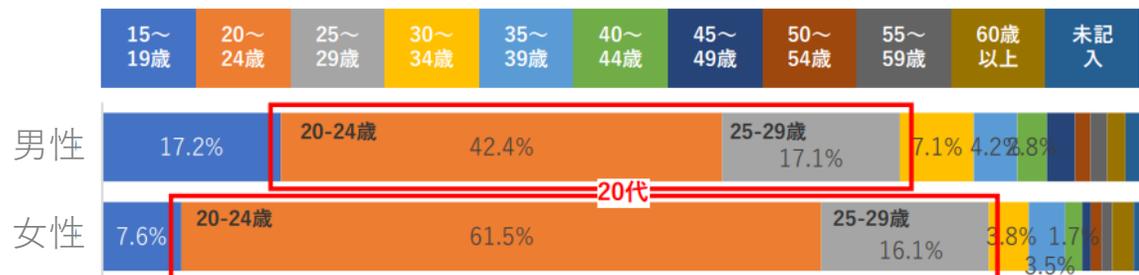


若者の県外流出について

【長崎県の現状】 令和5年 転出超過4,052人中2,961人が20代 (出典：令和5年長崎県移動人口調査結果)

「就職」及び「転職」を理由とする転出者の年齢



出典：令和4年度 移動理由アンケートの活用状況について (政策企画課)

長崎県の学生の県内就職率
高校生：68.5% 大学生：40.4%

背景

「県内に希望する業種・職種がない」

「知識や技能を活かしたい」

【課題】

- 県内の学生・長崎出身の学生の県内就職率の上昇
- U・Iターン率の上昇



就職先・支援の充実と情報発信が必要

【提案】

- ① 県の就活サポート事業の周知 → ターゲットを絞ったオンライン広告の活用
- ② リスキリング推進 → 受講期間の延長、優秀企業表彰
- ③ ベンチャー企業の受け入れ強化 → ベンチャー企業に限定した事業費の全額支援
- ④ 奨学金返済支援 → 支援者数の上限を撤廃し、応募者全員に対する支援の実現